

岡山学習センター

科目コード	265535		【授業内容】 1920年代に世界中に広まったモダニズム建築、1930年代にドイツやソ連、日本などで生み出された全体主義建築を中心に、20世紀の建築および建築思想の動向を学んでいきます。 【授業テーマ】 第1回 ヨーロッパのモダニズム建築運動① 第2回 ヨーロッパのモダニズム建築運動② 第3回 十月革命とロシア・アヴァンギャルド 第4回 日本のモダニズム建築とフランク・ロイド・ライト 第5回 全体主義と建築① 第6回 全体主義と建築② 第7回 戦後建築の諸相 第8回 これまでの授業の復習・確認
学習センター	岡山学習センター		
学習センターコード	33A		
クラスコード	K		
科目名	20世紀と建築	授 業 概 要	
科目区分	専門科目：人間と文化		
ナンバリング	320(専門科目：中級)		
定員	40名		
担当講師	ホンダ アキコ 本田 晃子 (岡山大学・准教授)		
日程 実施時間	10月15日(火)		
	第1時限 9:50~11:20		
	第2時限 11:30~13:00		
	第3時限 14:00~15:30		
	第4時限 15:40~17:10		
	10月22日(火)		
	第1時限 9:50~11:20		
	第2時限 11:30~13:00		
第3時限 14:00~15:30			
第4時限 15:40~17:10			
試験レポート等	16:25~17:10		
実施会場	岡山学習センター	【学生へのメッセージ】 20世紀の歴史を背景に世界の建築の動向を講義しますので、高校生レベルの世界史の知識を持っていることが望ましいです。 【受講前の準備学習等】 20世紀の世界史をある程度理解していることを前提に授業を行います。特に1900~1940年代を中心に、大まかな歴史の流れを復習しておいてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及び試験の評点により行います。 【受講者が当日用意するもの】 授業中に授業内容についてのレジュメ・資料等を配布します。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。	

科目コード	2655586	【授業内容】 <hr/> この授業は自分用パソコン持ち込み方式 (BYOD: Bring Your Own Device) で実施します。 【受講前の準備学習等】 【受講者が当日用意するもの】 【その他(特記事項)】 を読み、受講環境を自身で整えられるか確認してから科目登録してください。 <hr/> 学生にも身近なシステム WAKABA の仕様に関する構造を利用者の視点で解析します。解析した構造を可視化するために、ソフトウェア工学で使われている図式を用い、使い勝手の善し悪しがもたらされている原因を明らかにします。 【授業テーマ】 第1回 はじめに: 「放送大学の学生」とは何者か～状態とイベントを用いて可視化する～ 第2回 作業の流れを可視化する方法～科目検索作業を可視化する～ 第3回 WAKABA 解体 (1) ～WAKABA における面接授業の履修登録作業を可視化し評価する～ 第4回 WAKABA 解体 (2) ～WAKABA における様々な授業の履修登録作業を可視化し評価する～ 第5回 情報の構造を可視化する方法 (1) ～データベースの正規化/ 「学生」「科目」「履修」の構造: オブジェクト編～ 第6回 情報の構造を可視化する方法 (2) ～「学生」「科目」「履修」の構造: クラス編～ 第7回 WAKABA で取り扱われている情報の構造を可視化する 第8回 まとめ～可視化、WAKABA の解体、そして評価～ 【学生へのメッセージ】 身近な情報システムを解析するための技術があることを理解し、客観的にシステムを評価できるようになることを目指してください。 【受講前の準備学習等】 WAKABA 学生マニュアルのうち、「面接授業の履修登録作業」「1. 基本操作編 p.1-1～1-5, 1-30～31」「4. 教務情報編 p.4-2～5, 4-31, 4-33～38」を参照するための手順を確認しておいてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。 【受講者が当日用意するもの】 各自のパソコンを持参してください。ここでパソコンとは、ブラウザを使ってインターネットにアクセスできるパソコン、またはタブレット端末を指します。ただし、この授業は、パソコンのディスプレイの大きさが10インチ (幅20cm、高さ15cm位) 以上であることを想定して行います。資料は持参のパソコンで見ることができまので、配布しません。必要であれば、印刷してご持参ください。授業では WAKABA にログインします。ID とパスワードを確認しておいてください。 【教科書】 教科書は使用しません。 【参考書】 ・UML モデリングのエッセンス第3版 (マーチン・ファウラー、羽生田栄一監訳/ 翔泳社/ ¥2,640/ ISBN=9784798107950) 【その他(特記事項)】 この授業は、各自持参のパソコンを無線 LAN に接続して、インターネット環境で行います。所属の学習センターで無線 LAN 利用申請手続きを授業実施の前日までに済ませておいてください (2024年度学生生活の葉 P112参照)。パソコンは事前にフル充電しておいてください。ACアダプタも必ず各自で持参してください。持参できるパソコンがない方には、学習センターのパソコンを貸し出しますので、授業実施の前日までに申し出てください。身体に障害をお持ちの方またはそれに準ずる方で、授業の記録が学修上必要と認められる方は、そのための機器の持ち込み・使用を許可します。事前に申し出てください。
学習センター	岡山学習センター	
学習センターコード	33A	
クラスコード	K	
科目名	WAKABAを解体してみよう	
科目区分	専門科目: 情報	
ナンバリング	320(専門科目: 中級)	
定員	20名	
担当講師	ナカタニ タカコ 中谷 多哉子 (放送大学・教授)	
日程 実施時間	10月19日(土)	
	第1時限 9:50～11:20	
	第2時限 11:30～13:00	
	第3時限 14:00～15:30	
	第4時限 15:40～17:10	
	10月20日(日)	
	第1時限 9:50～11:20	
	第2時限 11:30～13:00	
	第3時限 14:00～15:30	
	第4時限 15:40～16:25	
試験レポート等	16:25～17:10	
授業概要		
実施会場	岡山学習センター	

科目コード	2655594		
学習センター	岡山学習センター		
学習センターコード	33A		
クラスコード	K		
科目名	野菜栽培の基礎	授 業 概 要	
科目区分	専門科目：自然と環境		
ナンバリング	320(専門科目：中級)		
定員	45名		
担当講師	ヨシダ ユウイチ 吉田 裕一 (放送大学岡山学習センター客員教授/岡山大学名誉教授)		
日程 実施時間	10月19日(土) 第1時限 9:50~11:20 第2時限 11:30~13:00 第3時限 14:00~15:30 第4時限 15:40~17:10 10月20日(日) 第1時限 9:50~11:20 第2時限 11:30~13:00 第3時限 14:00~15:30 第4時限 15:40~16:25 試験レポート等 16:25~17:10		
実施会場	岡山学習センター、一部の時間 ★岡山大学農学部附属山陽園 フィールド科学センター 【岡山市北区津島桑の木町1-62】		
			<p>【授業内容】 主な野菜の花芽分化特性など野菜を栽培するうえで知っておきたい生理・生態的特性と葉根菜類の播種や肥料の種類と与え方、農薬の種類と使い方など、栽培管理に関する基礎的な知識を中心に、野菜の育て方の要点について解説します。各授業の後半3分の1程度は、受講生の質問に答える形で進めます。</p> <p>【授業テーマ】 第1回 果菜類(トマト・ナス・ピーマン・キュウリ)の種類と作型 第2回 果菜類の整枝(着果習性) 第3回 農学部附属フィールド科学センターの見学 第4回 肥料の種類と与え方、農薬の種類と使い方 第5回 葉根菜類の種類と作型 第6回 野菜の花芽分化と発育 第7回 葉根菜類の播種と定植 第8回 秋冬野菜の害虫防除</p> <p>【学生へのメッセージ】 栽培経験のない人には野菜栽培を始めるきっかけ、経験のある人には何故野菜作りがうまくいかないのかということの原因が見つかるかもしれません。</p> <p>【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。</p> <p>【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。</p> <p>【受講者が当日用意するもの】 1日目(天候によっては2日目)に農学部附属フィールド科学センターの見学を実施予定です。畑を見て歩くことができる履物と服装で参加してください。</p> <p>【教科書】 授業当日にプリントを配付します。</p> <p>【参考書】 ・野菜園芸学の基礎(篠原温他編著/農山漁村文化協会/¥4,400/ISBN=9784540112058) ・図説園芸学(第2版)(荻原勲編著/朝倉書店/¥3,960/ISBN=9784254410402)</p> <p>【その他(特記事項)】 「学生教育研究災害傷害保険」加入者を対象としていますので、未加入の方は必ず前日までに最寄りの学習センターにて加入してください。(面接授業開設科目一覧表P.15参照)</p>

科目コード	2655543		
学習センター	岡山学習センター		
学習センターコード	33A		
クラスコード	K		
科目名	知識・感情・存在	授 業 概 要	
科目区分	専門科目：人間と文化		
ナンバリング	320(専門科目：中級)		
定員	45名		
担当講師	マツダ ツヨシ 松田 毅 (神戸大学・名誉教授)		
日程 実施時間	10月19日(土) 第1時限 9:50~11:20 第2時限 11:30~13:00 10月26日(土) 第1時限 9:50~11:20 第2時限 11:30~13:00 11月2日(土) 第1時限 9:50~11:20 第2時限 11:30~13:00 11月9日(土) 第1時限 9:50~11:20 第2時限 11:30~12:15 試験レポート等 12:15~13:00		
実施会場	岡山学習センター		
			<p>【授業内容】 17世紀は科学と哲学の革命が起こり、現代の社会と文明の思想的基盤が作られた時代です。初期近世哲学は一般に「合理論」と「経験論」の展開により特徴づけられますが、授業では、デカルト、スピノザ、ライプニッツの三人の巨人を中心に、哲学の基本問題を論じます。知識の哲学、身体論、神学政治、感情の哲学、存在論、歴史哲学の諸問題を取り上げ、それぞれの歴史的な文脈を説明するとともに、現代的観点からその意義を論じます。</p> <p>【授業テーマ】 第1回 序論：初期近世の緊迫した時代状況から新哲学の登場する思想的背景とその課題とを明らかにします。 第2回 懐疑：デカルトの『方法序説』と『省察』を焦点に、数学的自然科学の形而上学的な基礎づけとしてデカルトの哲学を論じます。特に「私」の存在に着目します。 第3回 身体：デカルトの『情念論』を焦点に、エリザベト王女との往復書簡を契機として、機械論の医学と主意主義の道徳を視野に入れた心身関係の問題を論じます。 第4回 宗教：スピノザの『神学政治論』を焦点に、秘蹟など聖典の合理的解釈、宗教と倫理の近代的分離の哲学的問題を論じます。 第5回 感情：スピノザの『エチカ』での「自己原因」の一元論的存在論を踏まえたうえで、「受動感情」の制御の倫理的問題を論じます。 第6回 存在：ライプニッツの「モノドロジー」を焦点に、「連続体合成の迷宮」の解決の試みとして「自然の真の原子としてのモノド」の存在論的問題を論じます。 第7回 悪：ライプニッツの『弁論論』を焦点に、人間の自由、(神の)正義、悪の起源の観点から歴史の哲学的問題を論じます。 第8回 まとめ：講義内容全体を振り返り、いただいた質問を踏まえ、応答すると同時に、さらに学習・研究をするために追加の説明と助言を行います。</p> <p>【学生へのメッセージ】 メインの哲学者たちは、大学の教員ではなく、数学者・科学者、私人、政治家として時代の激動を生きた人々です。やむにやまれず哲学しています。その問いと答えの模索が共有できればと思います。</p> <p>【受講前の準備学習等】 授業時に次回分のハンドアウトを事前配布しますので、関連する文献、参考書などを可能な限り、読んでおいてください。(初回分は当日お渡しします)</p> <p>【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及び試験の評点により行います。</p> <p>【受講者が当日用意するもの】 ハンドアウトを持参ください。</p> <p>【教科書】 授業当日にプリントを配付します。</p> <p>【参考書】 ・『哲学の歴史』第5巻『デカルト革命 神・人間・自然』(小林道夫責任編集/中央公論新社/¥3,960/ISBN=9784124035223) ・『夢と虹の存在論-身体・時間・現実を生きる』(松田毅/講談社/¥2,225/ISBN=9784065228685) ・『ライプニッツの認識論』(松田毅/創文社刊、現在は電子書籍/¥7,683/ISBN=9784423171394) 購入を求めるものではありません。</p> <p>【その他(特記事項)】 担当者のwebサイト：http://www.leibnizstudy-tmatsuda.jpです。</p>

科目コード	265551	授 業 概 要	<p>【授業内容】 この授業は、陶淵明（とうえんめい）の作品を取り上げ、そこに描かれた生活の表現に注意しつつ、解釈・鑑賞を行います。陶淵明の捉え方として、従来見落とされてきた部分に着目しながら、新しい視点を提示します。</p> <p>【授業テーマ】</p> <p>第1回 陶淵明作品の概要について 第2回 田園詩における生活 第3回 官僚と隠者の関係 第4回 南村での生活 第5回 陶淵明の家系 第6回 家族との生活 第7回 理想的な社会と生活 第8回 授業のまとめとふり返り</p> <p>【学生へのメッセージ】 この授業は講義形式で実施しますが、受講者の理解が深まるように、フィードバック等にも留意しつつ進めます。積極的な参加を望みます。</p> <p>【受講前の準備学習等】 授業資料を早めにお渡ししますので、予め目を通しておいてください。</p> <p>【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及び試験の評点により行います。</p> <p>【受講者が当日用意するもの】 筆記用具</p> <p>【教科書】 授業当日にプリントを配付します。</p> <p>【参考書】 ・陶淵明と白楽天 生きる喜びをうたい続けた詩人（下定雅弘／角川学芸出版／¥1,980／ISBN=9784047035089） ・桃源郷 中国の楽園思想（川合康三／講談社／¥1,760／ISBN=9784062585613）</p>
学習センター	岡山学習センター		
学習センターコード	33A		
クラスコード	K		
科目名	陶淵明の詩と生活		
科目区分	専門科目：人間と文化		
ナンバリング	320(専門科目：中級)		
定員	20名		
担当講師	ツチヤ サトシ 土屋 聡 (岡山大学・教授)		
日程 実施時間	10月22日(火) 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 10月29日(火) 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 11月5日(火) 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 11月12日(火) 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験レポート等 16:25～17:10		
実施会場	岡山学習センター		

鳥取

島根

岡山

広島

福山サテライト

山口

徳島

香川

愛媛

高知